



2022年11月14日

各位

会社名 株式会社ライトアップ
代表者名 代表取締役社長 白石 崇
(コード：6580 東証グロース)
問合せ先 取締役 最高財務責任者 村越 亨
(TEL. 03-5784-0700)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました通期業績予想を下記の通り修正することにしたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,000	百万円 1,006	百万円 1,002	百万円 695	円 銭 131.93
今回修正予想 (B)	2,700 ～2,800	550 ～700	548 ～698	380 ～484	72.05 ～91.77
増減額 (B-A)	△1,300 ～△1,200	△456 ～△306	△454 ～△304	△315 ～△211	—
増減率 (%)	△32.5 ～△30.0	△45.3 ～△30.4	△45.3 ～△30.3	△45.3 ～△30.3	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,777	840	841	606	115.19

(注) 今回レンジ形式で業績予想を修正いたしましたのは、現時点においては特定数値による予想が困難であるためです。なお、レンジは主としてDXソリューション事業のJコンサルに関する受注数・補助金助成金の申請数・客単価の要素の変動を想定しており、レンジの上限は現時点で予想される最大値、レンジの下限は現時点で予想される最小値を予想値としております。

(2) 修正の理由

当事業年度の売上高は、DXソリューション事業において、地方経済低迷の影響からJDネットおよびJシステムの販売が低調に推移しております。また、Jコンサルのサービス内容の大幅変更に伴い受注から売上計上までの期間が長期化(約8か月を想定)したことにより、期初に想定した売上高を12億から13億円ほど下回る見通しとなりました。なお、コンテンツ事業は期

初の計画通りに進捗する見通しです。

費用面では、当第2四半期累計期間において、DXソリューション事業において既存事業の維持拡大、及び新規事業の立ち上げに積極的な人材投資を実施したため、人件費や業務委託費等の販売費及び一般管理費が前年同期比で増加する結果となっており、今後も同様に推移していくものと想定しております。なお、コンテンツ事業は期初の計画通りに進捗する見通しです。

これらのことから、当期末までに業績が前回予想値に達しない見通しとなりましたため、通期業績予想を修正いたします。

なお、当社DXソリューション事業の売上のうち助成金・補助金の申請支援に関するものは、売上の計上時期が期末に偏り、申請作業においてお客様や土業パートナーの作業進捗次第で業績の見通しの変動する可能性があるため、業績予想をレンジといたしました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、通期中継続すると予想しており、今回の業績予想数値もその予想を反映した内容となっております。今後、業績予想を修正する必要が生じた場合は、速やかに開示いたします

※ 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

以上